



名古屋市立大学の「今」を伝える広報誌



芸術工学部2年生製作 庭園のなかのsmallスペース「積層の四阿」

特集

# 2015年、名古屋市立大学は 開学65周年を迎えました

「すこやか・なごやか 未来の創造 —超少子高齢社会への挑戦—」

- 01 特集
- 03 NCU現場探訪レポート
- 04 TOPICS
- 05 学生の活躍／国際交流
- 06 受賞関連／寄附顕彰／著書・発行物紹介
- 07 イベントカレンダー

DONATION

あなたの力が支えます。

## ご寄附のお願い

名古屋市立大学では、高いレベルの教育、研究、医療などの活動を展開し、市民に開かれた大学づくりを実践していくために、寄附金を募集しております。

問合せ：事務局総務課

tel.052-853-8005

# 2015年、名古屋市立大学は 開学65周年を迎えました。

超少子高齢社会がもたらす様々な問題は、今の日本が抱える喫緊の課題です。名古屋市立大学は、子どもたちが「すこやか」に育ち、高齢者が「なごやか」に暮らせる「未来の創造」に向けて、本年、開学65周年記念事業として、「超少子高齢社会への挑戦」をテーマとした様々な取組みを全学で展開してまいります。

「すこやか・なごやか 未来の創造  
— 超少子高齢社会への挑戦 —」

## 東(東南)アジア地域の生物多様性・環境医科学 シンポジウム2015を開催

2015年7月16日(木)・17日(金)の2日間、病院大ホールにて国際シンポジウムを開催しました。海外の大学との更なる交流の発展を目指しフィリピン・インドネシアの協定校などから研究者を招へいし、シンポジウム・ワークショップ及びポスターセッションを催したものです。

当日は日本を含め3か国から集まった研究者が口頭発表を行うとともに、病院外来診療棟4階の医学部研修室で同時開催したポスターセッションでは各国の大学院生たちが熱心に研究発表を行いました。

2日間で延べ300名の参加があり、中には本学の留学生の姿も見られ国際色豊かなシンポジウムとなりました。



シンポジウムの様子



サント・トマス大学(フィリピン)  
ラモス理学研究科長

## 医学研究科 不育症研究センター キックオフ・セミナーを開催



苛原氏による講演の様子



杉浦センター長

医学研究科に2014年11月設置した不育症研究センターが、2015年4月に文部科学省の「共同利用・共同研究拠点」に認定され、併せて「特色ある共同研究拠点の整備の推進事業～スタートアップ支援～」についても補助採択を受けたことを記念して、7月25日にキックオフ・セミナーを開催しました。

当日は、日本産科婦人科学会理事長の藤井氏の来賓あいさつをいただいた後、日本生殖医学会理事長の苛原氏の講演「不妊症診療と生殖補助医療」、不育症研究センターの杉浦センター長の講演「不育症のエビデンスと共同研究拠点の目指すもの」が行われました。



## 経済学部 国連地域開発センター

### 高瀬所長の講演会を開催

国際連合地域開発センター（UNCRD）所長の高瀬千賀子氏を経済学研究科にお招きして、2015年6月12日（金）午後、「職場としての国連ー開発問題を通してー」のご講演をいただきました。経済学部を中心として、60名近くの意欲的な学生達が熱心に

耳を傾けていました。講演では、高瀬所長の国連での経験に加えて、ミレニアム開発目標とその後継となる持続可能な開発目標やポスト2015開発アジェンダについて最新の動向を拝聴する貴重な機会となりました。



高瀬千賀子氏による講演の様子

## 看護実践研究センター「第3回地域連携セミナー」を開催



高見靖雄氏による講演の様子

2015年7月4日（土）、東浦町高齢者相談支援センター・高見靖雄氏による地域連携セミナー「高齢者と共に生きる社会～認知症や高齢者虐待に地域で取り組むために～」を開催しました。要支援・要介護高齢者が増加し、高齢者に対する虐待が深刻な状況になっている現状をふまえて、虐待への対応と予防についてご講演いただきました。

映像をもとに虐待を発見する手がかりや虐待に気づいたときの対応方法を参加者同士で話し合ったり、虐待をしてしまう家族の気持ちを考えたりすることができ、虐待のない地域を目指してどのように取り組んでいくのかを市民の方と専門職と一緒に考える機会となりました。

## 開学65周年記念式典

### 10月31日に開催!

開学65周年記念事業のメインテーマ「すこやか・なごやか未来の創造ー超少子高齢社会への挑戦ー」を掲げ、記念式典を以下のように開催いたします。

■開催日…2015年10月31日（土） 13:00 開始予定

■会場…田辺通キャンパス 宮田専治記念ホール

#### ■プログラム

①関係者挨拶・来賓祝辞等

②記念講演会

「考える人として生きる」

講演者: 林 修 氏

(予備校講師)

③記念シンポジウム



講演者 林 修 氏 ©AKIHIRO SAGA

●詳細は下記ホームページをご覧ください。

<http://www.nagoya-cu.ac.jp/ncu65-70th/>

〈問い合わせ先〉TEL853-8041 (学術課)

## 人文社会学部・芸術工学部

### 創立20周年記念事業のご案内

人文社会学部・芸術工学部が創立20周年を迎えます。記念事業の一部をご紹介します。

#### 人文社会学部

■2015年11月7日（土）

人文社会学部 創立20周年記念式典の開催

■「ようこそ先輩@人社」の開催 など

<http://www.nagoya-cu.ac.jp/human/item/1533.htm#itemid1533>

#### 芸術工学部

■2015年11月21日（土）

芸術工学部 創立20周年記念式典の開催

■記念誌の制作 など

<http://geikou.jp/20th>

今後開催を予定しているイベントについては裏表紙のイベントカレンダーをご覧ください。

# 現場探訪レポート

名古屋市立大学の取り組みを、学部・研究科・事務局それぞれの「現場」の視点からお届けいたします。



昨年度販売された「ほおぼるイチゴのタルトシュー」(左)と「四層の抹茶カップケーキ」(右)

## 経済学研究科・経済学部

### サークルKサンクスの商品を企画しています!

経済学部では学生が社会の現実に触れて、知識を吸収する機会を数多く提供しています。その1つは東海財務局「現代経済・経営」や中日新聞社の「日本経済論」、日本税理士協会や公務員OBの「特別講義」など、実務家の講義です。そして、もう1つが他の学部と一緒にたくさんのゼミ学生が参加する、ビジネスプロジェクトです。

(本誌16号でも紹介されているのでご記憶の方もおられるかもしれませんが) 今日ご紹介したいのが、サークルKサンクス向け商品開発のコラボレーションです。2011年から、経済学部の河合ゼミと芸術工学部の学生(横山教授指導)が、サークルKサンクスと進めてきたもので、店舗デザイン、市場でのサークルKサンクスの立ち位置、女性へのアピールを課題として取り組み、最近

は商品開発にも携わっています。具体的にはまず、経済学部の学生が消費者アンケートを実施・分析し、商品コンセプトを立案します。それに基づき芸術工学部と共同でデザインをしていきます。昨年度は実際に試食を重ねながら、サークルKサンクスに何度も商品企画をプレゼンしたことが実を結び、「ほおぼるイチゴのタルトシュー」、「四層の抹茶カップケーキ」という2つのスイーツを販売することができました。

今年度のプロジェクトも既にスタートしており、女性をターゲットにしたお弁当の企画に学生一丸となって取り組んでいます。学生達がかげがえのない経験ができる、このプロジェクトからどんな商品が誕生するのか、いまから楽しみです。

## 人間文化研究科・人文社会学部

### 人文社会学部 創立20周年

人文社会学部は今年で創立20周年を迎えます。「つながろう人社!」を合言葉に、さまざまなイベントを企画しています。

5月28日には「ようこそ先輩@人社」第一弾として、各界で活躍中の卒業生に大学で学んだことの意義や現在の仕事との関連について語っていただきました(写真下)。

第二弾は「仕事・家庭 & well-being」(7月4日)、第三弾は「クリエイティブ人社」(10月15日)。11月7日には、メインイベントとして記念式典・植樹式、スペシャルホームカミングデーを開催します。

約200名の在学生が参加して大盛況!



#### 人文社会学部の近況

人文社会学部は、2013年からESD(持続可能な地域社会と地球社会をつくるための教育)を柱とし、教育プログラムを実践しています。ESD科目では、身近な差別や貧困の問題から人類の存続にかかわる環境問題まで幅広い内容をテーマとして扱い、主体的な学びをととして、今後の地球社会に貢献できる人材を育てようとしています。

NCU SALC(Self-Access Learning Center)がオープンしました。SALCは全学部の学生、大学院生、教職員が利用することのできる英語自習学習センターです。最近では国際文化学科だけでなく、心理教育学科・現代社会学科からも留学する学生が増えています。国際社会にはばたく学生は今後も増えていきそうです。



# TOPICS

名古屋市立大学の最近のトピックス・主な出来事をご紹介します。

## TOPICS

### 第2回 医・薬・工連携フォーラム 「医薬品・医療機器講演会」を開催

2015年6月23日(火)、今年度より本学の研究力強化のために立ち上げた「研究推進本部」が主催となり、医薬品・医療機器審査の第一線で活躍されている方、創薬分野における連携・広報を担当されている方、大学の工学研究者の3名による講演会(「医薬品・医療機器講演会」)を、病院大ホールにて開催しました。

学内教員をターゲットとした今回のフォーラムには、109名が参加。研究推進本部では、各回テーマや実施方法を工夫しながら、大学にとって重要な「研究」の啓発を目的とした、「医・薬・工連携フォーラム」を継続して企画・開催する予定です。



独立行政法人 医薬品医療機器  
総合機構(PMDA)  
審査センター長 矢守 隆夫 氏



国立研究開発法人 日本医療研究  
開発機構(AMED)  
創薬支援戦略部  
連携推進・広報担当主査  
川井 享代 氏



国立大学法人 名古屋工業大学  
大学院工学研究科  
教授 佐野 明人 氏

### 医療デザイン研究センターが 医療産業参入のためのサプライヤー マッチング説明会を開催

医学部附属病院では、2015年7月1日(水)病院大ホールにて、医療デザイン研究センターと十六銀行とが連携し、特長ある技術・製品を有する地元企業を募集し、製品・サービスのサプライヤー・グループ形成に向けた説明会を開催しました。

当日は、90名を超える企業の方々にご参加いただき、國本医療デザイン研究センター長の講演と病院職員による医療現場における課題についての発表を行いました。



城病院長 挨拶



國本センター長 講演

### 夏のオープンキャンパスを開催

7月から8月にかけて、学部ごとに夏のオープンキャンパスを開催いたしました。今年も多くのお客様とそのご家族にご参加いただき、教員による模擬授業や就職・進路に関する相談会、在学生によるキャンパス案内やゼミ紹介など、それぞれの学部が趣向を凝らしたプログラムを行い、参加者に名市大のキャンパスライフを体験していただくことができました。



人文社会学部 伊藤ゼミ「白熱教室」の様子



経済学部 横山准教授「公開授業」の様子



### 特色ある講座紹介

名古屋市立大学の特色ある講座をご紹介します。

#### 経済学部 日本経済論II

中部の経済・企業経営に精通している、中日新聞経済部の記者による講義を通じて、身近な企業への理解を深め、日本経済の今を学んでいます。



#### 人文社会学部 マスコミュニケーション論

マスコミュニケーション、ジャーナリズムの現場で働く朝日新聞の記者による講義を通じて、情報を選択し、理解し、自分の考えをまとめる力を身につけます。





## 旅行商品開発プロジェクト 2015がスタートしました

名市大・日本航空・名鉄観光サービス



2015年6月19日(金)、滝子(山の畑)キャンパスにおいて、企業・教員・学生ら約35名が一同に会し、「旅行商品開発プロジェクト2015」のスタートとなるキックオフミーティングを開催しました。本プロジェクトは学生の柔軟な発想力を活かした旅行プランを提案し、実際の旅行商品として造成・販売するものであり、今年で2回目となります。

今年は、経済学部と人文社会学部の6つのゼミより8チームが参加し、「沖縄」を目的地に名市大発のオリジナル旅行プランを企画・提案します。



## 医療系学部 学生サークルによる 東日本大震災被災地訪問活動

医療系学部学生サークル「はまけら」の学生31名は、本年3月に、石巻、陸前高田、大船渡を訪問し、医療関係者との交流、仮設住宅への訪問、大船渡高校での生徒達との懇談会やイベントを実施しました。その時の活動報告は2015年5月18日(月)に大学関係者に向け名市大病院大ホールにて行われ、その内容は朝日新聞にも掲載されました。

2015年10月24日(土)・25日(日)の薬学祭では、その学生達が主体となって被災地で活動した医療関係者や愛知県災害対策の専門家を講師にお呼びして公開講座を行う準備を進めています。

# NCU FES.

大学祭 2015 開催

10/24 SAT → 11/15 SUN

薬学祭 田辺通キャンパス 10/24 SAT・25 SUN	芸工祭 北千種キャンパス 10/31 SAT・11/1 SUN	川澄祭 桜山(川澄)キャンパス 11/7 SAT・8 SUN	市大祭 滝子(山の畑)キャンパス 11/14 SAT・15 SUN
-------------------------------------	---------------------------------------	--------------------------------------	---

クロスキャンパス企画  
スタンプラリー開催!

学祭に参加するともらえる学祭限定クリアファイルに、各キャンパスで配布するシールを貼って集めるスタンプラリーを開催します。4キャンパス全てのシールを集めると景品がもらえるかも。全キャンパスの学祭を楽しみましょう!

## 国際交流

INTERNATIONAL ↔ EXCHANGE

### 留学・海外体験フェアを開催しました

2015年7月2日(木)に学生会館1階生協(滝子(山の畑)キャンパス)にて「留学・海外体験フェア」を開催しました。

今回7回目となるこのイベントの目的は、学部の1・2年生の段階で留学を意識し、早期準備にとりかかってもらうこと、また短期・長期・インターンシップなど海外に視野を向け、日本では感じることの出来ない経験を積みきっかけ作りしてもらうことです。来場した学生は、留学経験者の話に熱心に耳を傾け、質問をするなど、とても活発に交流が行われました。今後1人でも多くの名市大生が留学や海外に目を向け、幅広い視野をもって、様々なことにチャレンジしてくれるよう期待しています。



### セントラル・クィーンズランド 大学研修生の受入れ

看護学部ではオーストラリアの看護学生6名と引率教員2名の研修を受け入れました。1週間の研修中、学生たちは保健所の3ヶ月児健診の見学や名市大病院で働く看護師のシャドーイングを通して、日本の保健医療について多くのことを学びました。看護学部3年生の看護技術演習に参加した際には、学生間の交流も楽しんでいました。



### 日本・アジア青少年サイエンス交流事業 (さくらサイエンスプラン)に採択されました

科学技術振興機構(JST)の日本・アジア青少年サイエンス交流事業(さくらサイエンスプラン)に本学医学研究科と国立シンガポール大学シンガポールがん科学研究所との共同研究活動コースが採択されました。

2015年8月~11月に渡り、国立シンガポール大学より2名の学生が本学へ来学します。

平成27年度 外国人客員研究員等の招へい(2015年10月末まで)

氏名	Richard J Lang(リチャード・ラング)
国籍	オーストラリア
現職	Senior Research Fellow(上級研究員), Monash University
招へい期間	2015年10月19日~11月6日(19日間)
研究課題	腎盂を構成する細胞の3次元構築から見た細胞機能特性の解析
申請者	医学研究科 教授 橋谷 光



PRIZE

受賞

※受賞期間:2015年5月1日~2015年7月31日 ※敬称略、各研究科ごと・受賞日順に掲載

平成27年度 全国発明表彰  
発明奨励功労賞受賞



理事(産学官・地域連携)

青山 高美

本学の青山高美理事(産学官・地域連携担当)が、公益社団法人発明協会主催「平成27年度全国発明表彰」において、長年にわたる発明の奨励・育成への功績が認められ、発明奨励功労賞を受賞し表彰されました。

■医学研究科



腎・泌尿器科学分野  
教授  
安井 孝周

110th Annual Meeting of  
American Urological  
Association/Best Poster



腎・泌尿器科学分野  
助教  
瀨本 周造

日本超音波医学会  
第88回 学術集会奨励賞



細胞生理学分野  
教授  
橋谷 光

American Urological Association  
The Journal of Urology  
/Best reviewer 2010 and 2014

■芸術工学研究科



教授  
國本 桂史

Good Design Australia



准教授  
久野 紀光

日本建築学会賞(業績)  
「失われた街」模型復元プロジェクト



准教授  
張 景耀

11th Asian Pacific Conference on Shell and  
Spatial Structures (APCS2015), 「Best Paper」

■医学部附属病院



中央放射線部  
治療技術係長  
笠井 治昌

雑誌「RPT」\*における  
優秀論文「土井賞」  
(核医学・MRI部門)

\*日本放射線技術学会・日本医学物理学会が発行



整形外科科学分野  
病院助教  
近藤 章

第88回 日本整形外科学会  
学術総会 優秀演題賞



薬剤部薬務製剤係  
加藤 秀紀

愛知県病院薬剤師会雑誌  
学術奨励賞



腎・泌尿器科学分野  
病院助教  
西尾 英紀

・第24回 日本小児泌尿器科学会  
Young Doctor Debate Contest  
"Best Studying Prize"

・第24回 日本小児泌尿器科学会学会賞(基礎部門)

寄附顕彰

大学振興基金へのご寄附ありがとうございました。

大学振興基金へのご寄附は、教育研究等の振興を図るために使用させていただきます。

なお、65周年記念事業に対する寄附顕彰については、別紙をご覧ください。

100,000円以上 寺田 順二 様  
西川 淳一 様

50,000円以上 榊原 仁作 様

10,000円以上 丹羽 伸之 様  
松本 庄司 様  
三木 邦弘 様

5,000円以上 小野里 純男 様  
島崎 英二 様  
弦巻 弘 様

非公表

赤井 基恭 様	秋山 直彦 様	内山 尚之 様
榎本 隆 様	大竹 直樹 様	金森 俊輔 様
神谷 佳康 様	小林 幸男 様	篠崎 和夫 様
清水 洋 様	杉浦 英明 様	鈴木 啓太 様
鈴木 隆 様	寺川 博 様	橋岡 俊樹 様
林 勲 様	林 直温 様	船坂 徹治 様
望月 衛 様	山崎 達也 様	山下 勝之 様
山村 康郎 様	山本 宜男 様	横井 啓充 様
吉田 佐和子 様		

※五十音順、2015年4月1日から6月30日までに  
ご寄附いただき、公表に同意された方。



最近発行された教員の著書・発行物等を紹介いたします。

●教職員の皆様へ…本を出版された方は、今後の誌面で紹介させていただきますので、事務局入試広報課までご一報ください。



薬学研究科  
教授  
牧野 利明

2015年2月  
医薬経済社

「いまさら聞けない生薬・漢方薬」



人間文化研究科  
准教授  
佐野 直子  
(学生との共著)

2015年2月  
新泉社

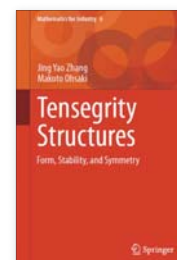
「海士伝3 海士に根ざす」



人間文化研究科  
准教授  
浜本 篤史

2015年7月  
明石書店

「開発社会学を学ぶための60冊」



芸術工学研究科  
准教授  
張 景耀

2015年3月  
Springer

「Tensegrity Structures: Form, Stability, and Symmetry (Vol. 6)」

## イベント参加者募集!

名古屋市長が主催するさまざまなイベントの情報をお届けします。ぜひご参加ください。

■内容・場所・申込方法等の詳細は、ホームページをご覧ください。http://www.nagoya-cu.ac.jp/event/

## 開学65周年記念事業

開催日	内容	時間・場所・費用	申込方法
10.1 THU - 11.13 FRI	大学発! ハッピー子育て講座 「子育て不安解消セミナー」(全4回)	桜山(川澄)キャンパス 費用:各回一律500円 ※日時・場所など、詳しくはホームページをご覧ください。 http://www.nagoya-cu.ac.jp/event/	
10.3 SAT - 11.29 SUN	市民公開講座(全8回)	各キャンパス 費用:各回一律500円 ※日時・場所など、詳しくはホームページをご覧ください。 http://www.nagoya-cu.ac.jp/event/	
10.10 SAT	サイエンスカフェ in 名古屋 100回達成 特別講演会	13:10~17:00(12:30開場) 桜山(川澄)キャンパス さくら講堂 費用:無料	「100回記念」、住所、氏名、電話番号をご記入の上、お申し込みください。(10/1(木)必着) メール:scicafe@nsc.nagoya-cu.ac.jp 往復はがき: 〒467-8501 名古屋瑞穂区瑞穂町字山の畑1 名古屋市長システム自然科学研究科 サイエンスカフェ事務局
10.31 SAT	開学65周年記念式典	13:00~(予定) 田辺通キャンパス 宮田専治記念ホール ※詳しくはホームページをご覧ください。 http://www.nagoya-cu.ac.jp/ncu65-70th/	
11.7 SAT	人文社会学部 創立20周年記念式典 スペシャルホームカミングデー	○記念式典 10:30~12:00 滝子(山の畑)キャンパス 1号館2階201 他 ○スペシャルホームカミングデー 12:30~14:00 滝子(山の畑)キャンパス 学生会館1階食堂 費用:無料	10月15日(木)までに専用の受付フォームよりお申し込みください。 http://www.ncuhum.jp/whatsnew/703
11.20 FRI	第20回 公開シンポジウム 「市場競争時代における証券取引所の果たす役割」	13:30~16:30 桜山(川澄)キャンパス 医学部附属病院 病棟・中央診療棟3階大ホール 費用:無料	往復はがきにご記入の上、お申し込みください。 〒467-8501 名古屋瑞穂区瑞穂町字山の畑1番地 名古屋市長システム 山の畑事務局「公開シンポ」係 ※当日参加も受け付けます。
11.21 SAT	芸術工学部 創立20周年記念式典シンポジウム 「芸術工学部の20年とこれから」、祝賀会	13:30~ 北千種キャンパス 対象:芸術工学部 教職員および退職された教職員、卒業生・修了生、在学生、その他関係者	
11.26 THU	女性上位職事例紹介シンポジウム 「大学と企業の女性リーダーの生き方に学ぶ」 基調講演講師:山縣 ゆり子 氏(熊本大学副学長、 大学院生命科学部教授) 分科会講師:堀江 敦子 氏(スリール株式会社代表取締役) 野村 恵美子氏 (株)キャリアビジョン代表取締役) ほか	13:00~16:15 田辺通キャンパス 宮田専治記念ホール(基調講演)、 OSCE室(分科会) 費用:無料	お名前、連絡先、託児利用の有無を記入の上、お申し込みください。 メール:sankaku@sec.nagoya-cu.ac.jp FAX:853-8588

## Human&amp;Social サイエンスカフェ

開催日	内容	時間・場所・費用	申込方法
10.17 SAT	第72回 シリーズ「欧米」を考える(3) 「たかが冠詞(名詞形)、されど冠詞(名詞形) ~日英語比較言語学の世界へようこそ~」 講師:人間文化研究科教授 日木 満	15:00-17:00 桜山(川澄)キャンパス 西棟1階 サクラサイドテラス 費用:1,000円 (スイーツ盛合せ+飲み物)	お名前・ご連絡先・参加希望講座名を記入の上、お申し込みください。 メール:institute@hum.nagoya-cu.ac.jp TEL・FAX:872-3536 ※開催月の1か月前の第1月曜日(月曜日が休日の場合はその翌日)より申込開始。

## サイエンスカフェ in 名古屋

開催日	内容	時間・場所・費用	申込方法
9.18 FRI	第103回「ロケットのお話」 講師:三菱重工業(株)宇宙事業部 大崎 博史 氏	18:00~20:00 中区栄 ナディアパーク7階 7th café(セブンスカフェ) 費用:600円(飲み物+お菓子)	ご住所、お名前、ご希望の回(開催日)をご記入の上、お申し込みください。 メール:scicafe@nsc.nagoya-cu.ac.jp TEL:872-5802 FAX:872-1531 ※開催日の翌週から、次回開催分の受付を開始いたします。
11.20 FRI	第104回「植物は偉い」 講師:システム自然科学研究科 教授 湯川 泰		

ご意見・情報  
募集中!

&lt;本学教職員の皆さまへ&gt;

広報誌「創新」のご感想や掲載したい情報を、ぜひ事務局入試広報課までお知らせください。また、広報に関する報告・相談には、教職員限定サイト「広報ホットライン」をご活用ください。

ご協力ください

敷地内・周辺道路は禁煙です。

